

(別紙)

令和2年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名： 災害時大気環境モニタリング体制整備事業

事業実施期間： 令和元年度から令和2年度

担当課室名： 環境生活部環境対策課

担当班名 大気環境班

TEL： 022-211-2665

e-mail： kantait@pref.miyagi.jp

URL： <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t/>

1 事業の目的

大規模災害発生時に半壊及び一部損壊家屋、事業場等の解体に伴う産業廃棄物(以下、「災害に伴う産業廃棄物」という。)の生活環境への影響を確認するため、大気環境測定車を用いて、発災直後の大気環境を測定し、その結果を公表するとともに、産業廃棄物の適正処理に係る指導に活用していくもの。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

令和2年度は、令和元年度に購入した大気環境測定車を用いて、固定局未設置地域及び活火山周辺地域において測定を行った。平時の測定を通じて、大規模災害発生時に迅速な大気環境モニタリングを行えるように備えるとともに、バックグラウンドデータを蓄積しておくことで、災害時測定の際には平時の大気環境状況と比較することができる。具体的な測定項目及び測定場所については以下のとおりである。

(1) 測定項目

常時監視項目 (SO_x, NO_x, O_x, SPM, PM_{2.5}, CO)

(2) 測定実施場所

【固定局未設置地域】

・多賀城市__多賀城市中央一丁目14番17号 市庁舎駐車場

測定率：100%

・七ヶ浜町__七ヶ浜町松が丘字西原100-11 松が浜地区避難所

測定率：83% (測定場所が工事中のため、測定できない期間があったもの)

・大崎市__大崎市岩出山下野目字砂田19-2 テント倉庫敷地内

測定率：100%

【活火山周辺地域】

・蔵王町__蔵王町遠刈田温泉字遠刈田北山18-6 消防団ポンプ車倉庫)

測定率：100%

3 当該年度の実施事業の成果

令和元年度に購入した大気環境測定車を用いて、固定局未設置地域及び活火山周辺地域において測定を行った。平時の測定を通じて、大規模災害発生時に迅速な大気環境モニタリングを行えるよう体制を整え、災害時の大気環境測定結果と比較するためのバックグラウンドデータを蓄積することができた。

4 今後の展開

災害に伴う産業廃棄物処理施設周辺等の大気環境を把握し、モニタリング結果を公表するとともに、産業廃棄物の適正処理に係る指導に資することで、違法な処理による大気中への各種有害物質の飛散防止に寄与する。

今後は、発災時に迅速な測定が行えるよう平時に大気環境測定車を用いて固定局未設置地域等において測定を実施し、バックグラウンドデータの蓄積を進めて災害時における大気環境の状況把握に活用するとともに、災害時には、市町村からの大気環境測定要望等にも対応していく。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

令和2年度の稼働状況は以下のとおり。

指標1：移動測定車の稼働率

令和2年度 57%（年間測定日数：208日）

指標2：測定結果の環境基準の適合率

令和2年度 0x以外：100%

0x：95%（※注意報発令基準には達していないため、注意報発令なし）

6 事業費の推移

単位：千円

令和元年度	令和2年度
53,030	6,606